

Rotary



白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

創立 1986 年

2022～2023年度クラブ目標

『想像しよう、未来のロータリー
創造しよう、これからのクラブ』



イマジン
ロータリー

会長 高 畠 裕
幹事 車 田 裕 介



2022-23年度国際ロータリーテーマ

第1763回例会

令和5年6月22日(18:30～19:30)

○ソング

- 奉仕の理想

○ビジター

白河商工会議所 大竹茜様、塩沢安耶様

○スマイルBOX

- 高畠裕会長（商工会議所 大竹様、ようこそいらっしゃいました。いよいよ来週で最後になります。さびしい気もしますが、最後までしっかり務めたいと思います。）
- 運天直人会員（残すところあと1回、皆様よろしく願いいたします。）
- 寺島由和会員（高畠会長、車田幹事、一年回顧ありがとうございます。感動しました！野球愛好会の皆様、甲子園楽しんで来てください。白河から応援しております。）
- 堀田一彦会員（高畠会長、車田幹事、1年間お疲れ様でした。甲子園では楽しくプレーしてきます。）
- 村上堅二会員（会長、幹事、ご苦労様でした。）
- 居川孝男会員（高畠会長、車田幹事、1年間ご苦労様でした。来週参加できませんので、今日お別れのスマイルをします。今週末はいよいよ甲子園です。頑張ってきます。）
- 成井正之会員（高畠会長、車田幹事、一年間大変ご苦労様でした。今後ともご指導よろしく願いいたします。ありがとうございました。）
- 富永章会員（高畠会長、車田幹事、一年間ご苦労様でした。次回例会欠席の為スマイルします。）
- 永野文雄会員（高畠会長、車田幹事、1年間お疲れ様でした。甲子園での野球楽しんで来てください。ケガのない様に！）
- 池田浩章会員（高畠会長・車田幹事、一年回顧及び一年間の活動お疲れ様でした。甲子園大会に出場される野球部の皆様、ケガをしないよう、適当なご活躍を期待します。）
- 佐藤清作会員（高畠会長、車田幹事、一年間ご苦労様でした。）
- 野球愛好会監督 吉田充（メンバーの皆様のご協力のお陰で野球愛好会メンバーは、甲子園で試合ができます。誠にありがとうございます。感謝申し上げます。全国各地のロータリアンと親睦を深め、怪我をしないように頑張ってきます。）
- 沼田重一会員（高畠会長、車田幹事、もう少し任期ありますが一年間、ご苦労様でした。残念ですが会長幹事慰労会に出られない事、申し訳ございません。お二人の今後の活躍にも、ご期待いたします。）

▶第1763回例会出席状況 (R5年6月22日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	52名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	66名
Ⓒ ①の出席者数	25名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	0名
Ⓕ ②の出席者数	10名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	35名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	62
Ⓘ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	56.4%

▶例会日：第1・第3木曜日(12:30) その他の木曜日(18:30～19:30)

▶例会場：白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局：〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5(白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間



高島裕会長

皆さん、こんばんは。お足元の悪い中、ご参加をいただきまして誠にありがとうございます。いよいよ来週の会長幹事慰労会を残すのみとなりました。ちょっと寂しいの半分、ちょっと解放されるような気持ちも半分。皆さんの一年間、本当にご支援をいただきました。誠にありがとうございました。無事何とか帰港できるような感じてありまして、タイタニックを見ながらちょっと迷いそうになった時もありましたが、今回は大丈夫なようです。ということで、今日は会長幹事の一年回顧ということでお話をさせていただくようになると思います。その前に、今日はお客様として商工会議所の大竹さんがお見えになっておりますので、大竹さんのほうから後程お話をいただく予定になっております。どうぞよろしくお話ししたいと思います。また、本日雨のための出席人数が少ないのか、はたまた今日は第一ホテルさんのほうで予約が入ってて、やはり駐車場の関係で出席人数が少ないのかということも考えられると思います。第一ホテルさんのほうにもお客様のほうが集中してるということもあって、なかなかこういった夜の会合には駐車場の確保が難しいところがあると思います。我々も、例会場として使用してる以上は何かこれから駐車場に関して考えていかなければいけないのかなというふうに考えておりますので、何か皆さんのほうからもより良いアイデアがありましたら是非お声がけをいただいて、少しでも会員の皆さんが駐車場に車をとめて、そんなに移動距離が長くない形で例会に参加できて出席率が向上するようなそんな方法で進めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお話ししたいと思います。この後、私も喋りますのでここであまりペラペラ喋ってしまいますとなかなか内容がかぶってしまいますので、この辺で会長の挨拶を終わりにしたいと思います。また来週の慰労会では多くの皆さんと共に一年間を思い出しながら慰労していただけたら本当にありがたいなと思っております。どうぞ私と車田幹事に関しまして一年間お世話になったこと、この場を借りて御礼申し上げて会長の挨拶とさせていただきます。

来賓来訪者のご紹介

○白河商工会議所



大竹茜様

皆様、こんばんは。ご無沙汰しております。西ロータリー前事務局を担当させていただいておりました大竹です。初めましての会員様、よろしくお話しします。白河商工会議所の大竹茜と申します。よろしくお話しします。今日は大変お忙しいところ、貴重なお時間いただきありがとうございます。皆様のお手元にこの緑色のチラシを配らせていただいたんですけれども、ございますでしょうか。白河商工会議所の新しい事業が始まりまして、LINE公式アカウントで繋がる「エールしらかわ」というものなんですけれども、こちらは白河を離れてしまった大学生だったり、新卒の方、これから就職を考える時期でもある高校生、中学生でも大丈夫なんですけれども、そういった学生さんに白河の魅力であったり、ちょっと早いかもしれないんですけれども就活情報であったり。そして、ゆくゆくは白河にある魅力ある企業を紹介させていただきたいと

いうことで、こちらのラインを作って情報発信を始めております。保護者の皆様にもご登録していただきたいなと思っております。お子様であったり、はたまたお孫さんであったり、親戚のお子さんであったり、皆さんに白河の魅力を知っていただきたいので、こちらラインの友達登録、是非よろしくお話しします。絶賛募集中などところもあるんですけども、ラインに登録していただくとも会員様のクーポンも使えるようになっておりますので、そちらも是非使っていただければと思います。更に更にお話しですが、そのクーポンを使うお店の登録もしていただけたら尚嬉しいところでございます。更に更に、このラインで自社をPRさせていただきますって言うだけで嬉しうございます。是非、もしそういった時は大竹までご一報いただければと思います。よろしくお話しします。ライン登録するのちょっと難しいって方は、すぐお席に参りますのでお呼びください。今日は本当にありがとうございました。

■幹事報告

車田裕介幹事

- ガバナーエレクト 右近八郎：ポリオ根絶キャンペーン企画募集について
- 第73回社会を明るくする運動 白河市実施委員会委員長 鈴木和夫：第73回社会を明るくする運動 白河市実施委員会 内閣総理大臣伝達式及び街頭啓発活動の実施について（依頼）
- 白河市長 鈴木和夫：街頭献血キャンペーンへの協力と記念品等の協賛について（依頼）
- 2023-24年度ガバナー 右近八郎：2023-24年度地区名簿のご送付について
- 2023-24年度ガバナー 右近八郎：2023-24年度地区役員・委員委嘱状及び任命状のご送付について
- ガバナーエレクト事務所：県南分区公式訪問随行者について

■委員会報告

○野球愛好会



吉田充監督

皆さん、こんばんは。野球愛好会いよいよ24日25日、神戸の甲子園に向けて出発いたします。クラブの強力なバックアップをいただいて今回行けることになりました。14名の参加になります。応援として根本あゆみさんと大住由香里さん、二人が参加していただけます。親睦を深めて野球を楽しんできたいと思いますので、よろしくお話ししたいと思います。それと、安部和夫先生のほうから激励金を先週いただきました。その後、小林義勝前会員、前監督でもあったんですけど、会社までわざわざ足を運んでいただき、激励の言葉をいただきながら怪我しないで帰ってきなさいというふうな励ましをいただきました。楽しんできてくださいということでした。また、名前は出せないんですが本会の会長から激励金を預かっております。申し訳ございません。まだ、激励金受け付けておりますので、もし激励したいという方がいましたら是非、会計堀田君のほうまでお渡しいただければというふうに思います。白河西ロータリークラブを背負って、メンバー生懸命甲子園で一勝を挙げたいと思っておりますので、遠い白河から応援をしていただければありがたいなというふうに思います。すいません、忘れてしまいました。あまりにも早くいただいて、永野文雄さんから激励金をいただいてお話しします。ありがとうございます。

■本日のプログラム 会長幹事一年回顧

○幹事回顧



車田裕介幹事

本年度は、高島会長のもと白河西ロータリークラブの幹事を仰せつかりました。入会以降、あまり私自身も活動に参加できていなかったりということもあって、重責も伴う役職であるということと、あと年度初めがちょっと私の個人的な仕事の都合でなかなか参加が難しいということで、最初一度ちょっと難しいかもしれませんということでお断りもしたんですけれども、お話の中で務めさせていただくことになりました。最初はかなり不安な部分があったというか、内容も正直あまりわからない中で始めさせていただきましたので、皆様に本当にご迷惑を沢山おかけしたことをここでまず申し訳ありませんでしたということで謝罪をしたいと思います。本年度も新型コロナウイルスの、今はだいぶ緩和されましたけれども感染症の対策を施しながら通常の例会を開催していくということで、かなり会長のほうも気を使って行っていった。あとはIT委員会の方の協力を得てZoomの例会ということで、ずっと続けていけたことが良かったなと個人的にも思っております。そんな中、通常の例会に加えて今年度は姉妹クラブである米沢中央ロータリークラブさんとだいぶ交流を持てたのかなというところがありました。ゴルフをしたりとか、米沢中央ロータリークラブさんの例会にも参加して、こちらにも来ていただいたりということがありましたので、そういった各種地区の関連事業とか、そういったものにも積極的に参加することができて、多くの会員の皆様と沢山の貴重な時間を共有することができたと思って、非常に感謝しております。そういった感じで一年間、なんとかやって来られて会長にも様々なご迷惑をおかけしたりとかしたんですけれども、なんとか皆さんのご協力いただきましたまして、なんとか務めることができたと思って非常に感謝しております。この一年間、皆様のご協力いただいたことと、私含めご協力いただいた皆様に感謝して、一年間の回顧とさせていただきますと思います。本当に一年間、ありがとうございました。

○会長回顧



高島裕会長

会員の皆様におかれましては私と車田幹事をですね、一年間温かく見守っていただきましたことに本当に心から感謝申し上げます。本当は私もイレギュラーな形で始まった状態でありましたが、本来ですと別な方が会長ということで進んでおったわけですが、突然退会ということで吉野パスト会長よりなんかやっていただけないかというようなお話がありました。当然、私に来るまでは私よりも先に幹事をやられた先輩方にも声もかかったわけですが、やはりいろいろな諸事情があったり突然の振りでなかなか対応できなかつたりということで、一番暇を持て余している私がお受けすることになったということになります。そんな中で、私の中ではどうせやるなら早いうちにやってしまったほうがいいのかなと思ひまして、最終的に受けさせていただいた形でした。今でも、吉野さんがお店のほうに来られて事情を説明していただき、そしてこういう事情でどうしてもやってくれる方が見つからないからなんかやってくれないかというような話でありました。普段から吉野さんとは随分仲良くさせていただいており、断る理由もないことから進んで受けさせていただいたこと、未だに覚え

ております。そんな中、私が会長してる間に当時私が幹事を務めた時の小林会長が退会されたり、あとは会長を受ける頃にあたって三瓶君が亡くなってしまったりといろんな出来事がありました。皆さんのおかげで一年間無事に務められたということ、心から感謝申し上げます。白河西ロータリークラブの会長を一年間務めさせていただき、無事に終えることができます。まずは一年間お世話になりました会員の皆様に心より感謝申し上げます。会長エレクトの退会により、私じゃなくて他の会員が会長にふさわしいところでしたが、会員の皆様にとっては突然のお話になかなか難しい現状でありということで、先程お話しした内容を冒頭に書かせていただきました。振り返りますと、最初の事業である納涼例会はコロナ禍を考慮し屋外のビアガーデンにて予定されましたが、ギリギリまでコロナ禍の為判断に迷いながらも最終的に開催の決断に至り、久しぶりの開催に多くの会員とその家族の方々に喜んでいただき親睦を深めることができました。当日雨が降っていて、いざ納涼例会が始まる頃には雨があがったことを今でも覚えております。また、今年度は子供たちを対象にした事業を多く開催することができたのも一つの特徴でありました。中学生を対象とした継続事業であるCKB野球大会を3年ぶりに2日間に渡り17チームで開催した他、地区財団補助金を活用した食育事業では、食に関する講話を聴いていただき、食べることの大切さやフードロスを出さないこと。福島県の食材が安全であることを伝え、風評払拭の考えを理解してもらいました。また、小中学校の文化振興を目的とした事業では中学校への楽器の寄贈や、小学校を対象とした音楽の祭典では文化交流館コミネスを貸し切りにし、合唱や器楽の演奏を父兄や地域の方々に聞いていただき、大変喜んでいただくことができましたということで、未だに覚えております。また、この一年間を通して、ロータリーとは何なのか何をすべきなのかを会長という立場で改めて考えることができた一年でもありました。尽くす喜びを知ることによって、新たなロータリー活動の一面を見ることができたことは、自身の成長に繋がったと思っております。我がクラブが他クラブよりも優れている一つに、愛好会の活発な活動があると思われま。例会の決まったプログラムの時間で親睦を図ることは難しいところではありますが、愛好会活動の充実により親睦が図られる、より良いクラブ活動へと繋がる好循環になっているのだと感じました。大小様々な事業が展開され、会長を務めさせていただき、忙しくも内容の充実した一年間でありました。これらを実行できたことは会員の皆様のご協力のおかげであり、改めて会員の皆様に厚く御礼を申し上げます。一年間、大変お世話になりました。ここから先は、各委員会を中心にお話をさせていただければなというふうになっております。まず初めに、こちら順不同になってしまうかもしれませんが、会場監督、SAAです。こちらの委員会に関しましては、例会ごとに早めに会場入りをしていただき、席を決め司会進行でスムーズな例会運営をしていただき感謝申し上げます。本当に毎回会場に来られて席次を考えながら決めていただき、そして会場の中では例会の進行具合を確認し、例会の開始する時間を考えていただきました会場監督、SAAの皆様には心から感謝申し上げます。次に、ビジョン推進研修委員会では、クラブにおける細則の説明や見直しについて説明をいただき、今後のクラブ運営に対しての道筋を説明いただきました。これから先クラブがあるべき姿として進んでいくために細則の見直し、そういった部分に関して本当によく考えていただきました。長年やっていただい

ります宮本会員に説明をいただき、本当にクラブのことを思っているいろいろ考えてくださってるんだなということ、改めて感じた次第でございます。続きまして、監事。こちらは居川会員、矢田部会員のお二人にお願いをしていたわけですが、クラブ全体を見ながらの予算の執行状況を的確に監視していただいたりもしました。また、理事会においては本当に的確なアドバイスをいただきまして、心から感謝申し上げたいと思います。こういったベテランの方々がいることによって、我々のクラブが成り立っているんだなということも改めて感じた一年でありました。続きまして、理事会の皆様です。月一回の理事会に提示される議案を慎重に審議していただき、クラブの舵取りとして一年間ご協力をいただきました。様々な問題が出ました。直近では、国際奉仕諸橋委員長のほうから出た議案を、そういう方向じゃなくこういう方向にしたらいんじゃないのかというふうな提案があり、最終的にはランドセル事業に結びついたというような理事会もございました。本当に経験値の高い理事の皆様方で構成されており、我々も大変心強い存在でありました。忌憚のない意見を出していただき、理事会の場でクラブの進む方向性を示していただき、本当に心から感謝を申し上げます。また、こういった形で理事会を通して皆様と共に例会が終わった後、会合が持てたことも本当に新たな一面を見ることができたと感じております。ありがとうございました。続きまして、地区の出向者の皆様。我がクラブを代表して、地区に出向いただきありがとうございます。今後ガバナーを輩出するクラブとしては、地区のほうに出向されてる方がいるということは大いに役立つことと期待をしております。地区のほうに行かれますと、クラブにロータリーに関する知識が深まるばかりか、今進んでいる地区の内容が手に取るようにわかるような形だと思っています。非常に大変心強い人達が勉強されてるんだなということも改めて感じました。地区出向の皆様、一年間ありがとうございました。続きまして、プログラム委員長。年間を通して例会の管理をしていただきました。また、急な予定変更や突然の他クラブからの訪問にも対応していただいたことに感謝をしております。年間プログラムを決めておっても変更になったり、あるいはキャンセルをくったり、あるいは違う形での例会になるために講師の選任であったり、なんやかんやとプログラムが変更されます。その際に、的確に速やかに変更していただき、素晴らしい例会案内していただいたことを、心から感謝を申し上げます。プログラム委員長はじめプログラム委員会の皆様には、心から感謝を申し上げたいと思います。続きまして、出席委員会。出席委員会はロータリーとしては出席することが大切だよということと言われておりますが、例会ごとの出席率向上に対してご尽力をいただきました。特に兼子委員長に関しては、出席委員長にしたことによって例年より本人の出席率が上がるという、まさに役職が人を育てるというような委員長であったこと、今でも心に感じております。また、出席委員会の皆様は出席を促してくれたんだろうというふうに感じました。やはり、会長としてこういう場に立ちますと、例会の会場に皆さんの数が少ないと、やはり不安になるものでございます。次年度以降も、なるべく私も進んで出席をする。それが会長のことを助けることの一つにもなるのかなというふうに一年間を通じて感じました。出席委員会の皆様、本当にありがとうございました。続きまして、親睦活動委員会の皆様でございます。納涼例会、そしてクリスマス例会をはじめ、ホームミーティングや誕生日、結婚記念日のお祝いなど。あるいは、他団体との

懇親の場をご用意していただきましてありがとうございます。特に納涼会はコロナ禍であり、いろいろと悩んだことと察します。私も本当に大住委員長に相談をされながらも、いろいろ一年間やってはきましたが、やることやることすべて大住委員長に教えていただき指導していただきながら一年間無事務めることができました。やはり、女性の委員長らしい一年間でもあったかなというふうな繊細なところまで気の利く委員長でございました。本当に親睦活動委員会の皆様には、時間を問わず体を張っていただき、クラブの例会の盛り上げにご協力いただきましたことを心から感謝を申し上げます。本当に一年間お世話になりました。ありがとうございました。続きまして、シスター委員会の皆様。姉妹クラブとの窓口になっていただき、特に今年度においては米沢中央ロータリークラブさんとゴルフコンペだったり、合同例会だったりということで、そういった米沢さんとの関係が特に印象的だったなというふうに考えております。合同例会には、アサヒビール園で開催されました合同例会。大変多くの方に参加をしていただき、懇親を深めることができたというふうに感じております。また、常にバスを出していただいている青木会員にも心から感謝を申し上げます。青木会員の名前が出ましたのですけど、第一ホテルさんでちょっとボヤの騒ぎがあった時も、青木さんに本当にいろいろお世話になったということも未だに記憶しております。本当シスター委員会の皆様におかれましては、姉妹クラブの窓口として一年間本当にお世話になりましたことを感じております。ありがとうございました。続きまして、会員増強委員会の皆様。私の目標でありました純増6名の目標には届きませんでした。新たなメンバーを探すことさえ大変になってきた中、ご尽力いただきまして鈴木浩一郎さんであったり、あるいは長さんであったり、あるいは入れ替えにはなりますが佐藤礼子さん。そして、朝日生命の所長さんにもいろいろ入れ替えなどありました。そういった部分も含めて、本当に会員増強に関して心強いお力添えをいただいたことを覚えております。これから、ますます人数が増えるクラブであってほしいなというのを願ひまして、会員増強委員長さんにはハードルが上がってしまうかもしれませんが、多くの方と懇親のできる素晴らしい西ロータリークラブとして進んでいけたらなというふうに感じております。次に、ロータリー情報委員会の皆様におかれましては、新入会員だけではなく中堅の皆様にも改めてロータリーを勉強するお話をさせていただきました。その内容も熱く語っていただき、そして面白く笑いを取りながら説明をいただいたこと今でも覚えております。本来ですと、私なんかはすべて知らなければいけない立場でありながらも、中目委員長の卓話の時間に、本当に知らない事ばかりで恥ずかしい限りでございました。中目委員長のように私も勉強し、そして皆様の前でロータリーについて熱く語れる日が来ることを望んでおります。私も勉強させていただきたいなと思っております。まだまだ会長を仰せつかった割には何もできてないというふうな事を改めて知らされた一年間でありました。本当にロータリー情報委員会の皆様にはお世話になったなというふうに感じております。今後とも年一回ではなく、年二回三回とこういった時間が取れば、更に会員の皆様がロータリーに関しての知識が付いてくるのかなというふうに感じておりました。本当に一年間ありがとうございました。続きまして、クラブ会報委員会の皆様。一年間に渡り、例会の内容を忠実に紙面に再現していただきありがとうございます。また、今年度途中よりR I方針に従い、理事会の内容もクラブ会報のほうに記載

することも可能になりました。これを続けていくことがクラブ会員の皆様に理事会でどんな話があって、どんな結果になったのか、そういった事を知らせる良い機会だと思っております。今後ともクラブ会報の忠実な再現、そして理事会の内容を掲載していただくことによって、クラブの皆様が一体となってこのような形で理事会が開かれて、どのような内容をどのような形で審議したのかということがわかるのではないかなと思いました。今後ともクラブ会報の皆様にはお世話になりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひしたいと思っております。一年間、ありがとうございます。続きまして、雑誌広報委員会の皆様。ロータリーの義務といわれる「ロータリーの友」の見どころを毎月事前に目を通していただき、これはと思う記事を会員の皆様に伝えていただきありがとうございます。なかなかお忙しい中、クラブ会報に目を通していただき、それぞれが思った事を会員の皆様に伝え、ここはこんな部分で見ごたえがありますよということを、縦書きのページ、横書きのページ、それぞれ発表していただきました。本当に一年間、交代しながら「ロータリーの友」を発表していただき感謝申し上げます。ありがとうございます。続きまして、I T委員会の皆様。ハイブリット例会を継続するために機材を揃えて、毎回早い時間からセッティングをし配信していただきありがとうございます。Zoomの参加者は多くはないものの、一人のためにでもZoomを発信し、一人でも多くの出席率を上げるためにご尽力をいただいたことを、今でも覚えております。始める前、早い時間から会場のほうに入っておいただき、終わる時には一番最後に帰るぐらいの時間帯にはなっておりますが、西ロータリーならではのハイブリット例会をこういった形で進めていただいたこと。そして、なるべく予算を使わずにやってみようというふうな形を取っていただいたこと、心から感謝申し上げます。本当にありがとうございます。続きまして、ロータリー財団委員会。財団の活動を教えていただいた他、ポリオプラスに対する説明をいただき、地区財団委員会出向者として財団補助金を使用した際には、審査に通るよう働きかけていただいたんだと私は感じております。そんな中で、地区の財団補助金を活用し、次年度もまたこういった財団補助金を活用するわけですが、我々クラブとしてポリオプラスもそうですし、財団に寄付をするということがいかに大切であり、いかにクラブの気持ちをポジティブに保つかということが問われる部分だというふうに考えております。こちら財団委員会のほうを、中目委員長さんにお願ひはしましたが、中目委員長さんは出向であり、ロータリー情報でもありということで3つの立場に渡ってクラブを支えていただき、クラブの代表として地区のほうに出向していただいたことを心から感謝申し上げます。ありがとうございます。続きまして、米山記念奨学会の皆様でございます。平和と国際理解の推進のために周知を図っていただいた他、年度開始から始まる前からもう寄付者が決まるという異例のスタートであったことを今でも覚えております。本当に委員長がやる気があるというふうになるんだなというふうに、改めて今回は知らされた一年間でありました。ますます我々も米山記念も大切なんだろうなということを改めて感じたところでございます。こういった事を含めて、国際的な繋がりが持てるということも大切だということ改めて感じました。これからはますます米山記念奨学生に関しましても、受け入れだったあるいは寄付だったという事を視野に入れながら取り組んでまいりたいと思っております。本当に米山記念奨学会の皆様、ありがとうございます。

続きまして、スマイルボックス委員会も皆様でございます。目標金額を達成するために、毎月の集計やそれまでの合計金額を伝えることで、安心して奉仕活動を開催することができました。また、ほぼ目標額を達成していると思われまので、来週には最終報告のお話があるのかなというふうに思っております。やはり、毎月今現在このぐらいのスマイルが上がってますというふうなお話をいただきますと、足りないとか足りてるとかそういった部分がわかると思っております。委員長さんのほうには毎月毎月スマイルの金額の報告をしていただいたこと、ある意味本当にありがたかったかなというふうに感じております。スマイルボックス委員会の皆様、一年間お世話になりました。ありがとうございました。続きまして、社会奉仕委員会。食育事業、そして楽器寄贈事業など、今年度は地元の子供たちに対しての奉仕活動を企画していただき、内容の充実した一年となりました。やはり、先程の私の一年回顧の中でも出ましたが、子供たちの笑顔のために開催をした奉仕活動が多かった一年だったかなというふうに感じております。物の大切さ、食べることの大切さ、風評被害の払拭。そして、子供たちが発表する場の提供などなど、本当に社会奉仕委員会の皆様にはお世話になったことを記憶しております。一年間、ありがとうございます。続きまして、職業奉仕委員会の皆様でございます。ロータリーの根本である職業奉仕について、例会で詳しく説明をいただき、会員に丁寧に説明をいただき、職業人としての道徳力の向上に尽力をいただいたというふうに感じております。やはり、我々ロータリーのメンバーは、地域の模範となるような職業人であるということが前提となっておりますので、職業奉仕をすることが奉仕に繋がる。いずれ地域の奉仕、世界の奉仕に繋がるということ、改めて今年度は職業奉仕の委員会の皆様から教えていただいたというふうに感じております。一年間、ありがとうございます。ますます職業奉仕に対して理解を深め、次年度以降ロータリーの親睦の場で学び、会社に戻り職業奉仕という形で奉仕をさせていただきたいと思っております。ありがとうございます。続きまして、国際奉仕委員会の皆様。名前のとおり今年度はウクライナ情勢、そしてトルコの地震、アフガニスタンへのランドセルを送る事業を通じて、国際的に理解と貢献ができた一年となりました。ランドセル事業は我々のほうで使わない不要になった品物、そして捨てるのにはもったいないランドセルを困っている国の子供たちへ送るということで、何の抵抗もなく送ってあげられる。そして、何となく尽くしてあげられたという気持ちがあつて、ランドセル事業も本当に継続事業で素晴らしい事業だったなというふうに思っております。また、ウクライナの白河在住の方に来ていただいた時には、リアルなニュースでは聞けないようなウクライナ情勢を聞くこともできて、本当に危険なんだなということ。そして、仁平さんに来ていただいたトルコの地震に関するお話では、トルコの地震ではどのくらい困っているのかということも、またニュースでは知らないリアルな部分が知り得たなというふうに感じております。国際奉仕委員会の皆様、本当にありがとうございます。続きまして、青少年奉仕委員会の皆様。こちらは、なんといってもCKBの3年ぶりの開催や、コミネスを借りての地域の学校への文化部の場の提供を開催していただきました。本当にこれによってなかなか活躍の場がなかったコロナ禍でありましたが、子供たちの笑顔がグラウンドであったりコミネスという文化施設であったり、そういった部分で子供たちの笑顔を見ることができました。そして、何よりもやはり嬉しいのは保護者の喜ぶ顔であったと思っております。

保護者がこれほど喜んでくれる子供の笑顔にはやはり誰も勝てないんだなということが改めて感じた一年間でありました。続きまして、愛好会のほうに移りたいと思います。ゴルフ愛好会の皆様、本当にお世話になりました。年間4回のコンペを開催していただき、親睦そして退会防止に繋がったのではないかなと感じております。私自身会長でありながら、4回のうちの2回しか参加できませんでしたが、次回の取り切り戦には是非参加をさせていただいて、2回しか出れなかった部分の活躍をしてきたいなと思っております。今後こういった愛好会が続くことを願っております。ゴルフ愛好会の皆さん、ありがとうございます。続きまして、野球愛好会の皆様。先程、吉田監督からお話がありましたように24、25と2日間、甲子園のほうで試合をされてられるということで、本当に怪我のないような形で、日頃の練習の成果を出していただき、中には練習で怪我をされた方もいるというふうなお話は聞いておりますが、甲子園球場ぜひ吉田監督に、甲子園の1勝をプレゼントできるような、そんな試合を開催し、そして夜の懇親会ではゆっくり労をねぎらって、疲れを癒して白河のほうに帰って来ていただければなというふうな思っております。是非、野球愛好会の日頃の練習の成果を発揮していただけたらなと感じております。どうぞよろしく願います。続きまして、歴史文化研究愛好会。こちらはなんとといっても移動例会として狛犬見学を開催させていただいたこと、今でも覚えております。白河の歴史の一部に触れたような感じがする。そして、白河にはこんなに沢山の狛犬があつて、こんなに沢山の石工がいるんだなということも改めて感じた一年間でありました。何となくほんわりする、実りのある移動例会でした。そして、青木さんにお食事をケータリングしていただき、そして真宮寺さんのお寺を借りということで、本当に充実した愛好会事業だったなというふうな思っております。次年度も、こういった事業あったら楽しいだろうなと思いつつも一年間過ぎてまいりました。是非、歴史文化研究愛好会の皆様におかれましても、次年度もこういった事業があることを祈っております。どうも一年間、ありがとうございます。また、スキー愛好会の皆様におかれましては、恒例の蔵王スキー場で、米沢中央さんだったり天童クラブさんとスキーだけではなく宿泊をし懇親を深めていただいたこと、心から感謝申し上げます。これからもどんどんこういった事業を通じて他のクラブと友好であったり、姉妹クラブとの更なる絆を深めていける事業の一つにさせていただけたらありがたいかなというふうな感じております。スキー愛好会の皆様、また今年の冬もよろしくお願ひしたいなというふうな思っております。また、バイク愛好会の皆様におかれましては、まだまだ人数こそ少ないものの、バイクを通して親睦と友情を深めていただき、常に自分たちの都合で愛好会活動を進めていただけたら、それはそれで非常ありがたいのかなというふうな感じております。今後とも、バイク愛好会の皆様、交通事故には気を付けていただいて楽しい愛好会活動をしていただければというふうな感じております。一年間、ありがとうございます。続きまして、家族交流・情報部会の皆様。納涼例会やクリスマス例会など、家族が参加できる例会では親睦活動委員会との協力をいただき、そして家族の皆様、お子様、そしてお孫様に、気を使っていたいただいて素晴らしい内容の例会を演出していただいたこと、心から感謝申し上げます。一年間、ありがとうございます。そして、事務局、吉田様。大変お忙しい中、毎週の例会にて事務をしていただいた他、西ロータリーク

ラブの窓口として様々な事案に対応していただいたこと、ありがとうございます。本当に縁の下の力持ちでありました。私と車田幹事の無理難題を、休みを返上してやっていただいたりしたということも未だに感じております。本当に皆さんのおかげがありまして、一年間無事務められたなと思っております。一年間終わって、パスト会長の皆様に今思うことは、こんな大変な一年間をパスト会長の皆様はやってきたんだなというふうな改めて感じました。あまり幸彦さんの前と言うのは、ちょっとあれなんですけど。本当に大変ですよ。ということですね、本当にパスト会長の皆様方が輝いて素晴らしいなというふうな改めて終わる頃になってようやく見えてきました。あと一回で終わってしまうんですが、今頃になりますとちょっと寂しい気持ちもあり、もうちょっとやってみたいなと思いつつも、ちょっと肩の荷が下りて解放されるというちょっと楽しみが見え隠れするそんな日々で、来月にはもうここには佐藤幸彦会長が立ってお話をされるんだなということも思うと、頑張っていたきたいなというふうな感じております。本来ですと、ここで車田幹事に対してのお礼の言葉とかそういうのもあるんですが、車田幹事に対しては、来週の前会長幹事慰労会で心を込めて幹事のほうにお言葉を捧げたいと思っておりますので、今日は車田幹事に関しては回顧というか、私からはお話をせずに来週に持ち越したいと思っております。そんなこんなでダラダラお話をしていますね、時間も丁度それなりになりましたので終わりにしたいと思います。本当に会員の皆様、一人一人の皆様の出席。そして、本当にご支援をいただいたことを、心から感謝申し上げます。本当にただ食事をするだけではなく親睦を深めて、そしていろんな事業に参加をいただき、本当に皆様には大切なお時間をこの一年間使っていただいたことを、心から感謝申し上げます。今後、私も皆様に対して一年間お世話になったご支援を賜りました部分に関しては、体を張ってお返ししていこうかなというふうな思っております。死ぬまでロータリーにしようかなというふうにも考えておりますので、今後とも皆様のご支援に対して私も一生をかけて返していこうと思っております。この一年間は必ずや私の宝物になった一年間でありました。本当にこれからもまた良き仲間として、良きメンバーとして皆様と共に地域のため、そして世界のためにロータリー活動を通して続けていきたいなというふうな思っておりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどいただければなというふうな思っております。一年間、こういった形で皆様から頼りのない会長として終わるわけですが、今後とも皆様にご指導していただいた部分を含めて、今度次の若い方にバトンを繋いでいけるよう私自身頑張りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひします。本当に一年間、大変お世話になったことを心から感謝申し上げます。丁度今、吉野パスト会長の顔が見えたので、お礼言うの忘れてました。逆にこういったイレギュラーな形で、吉野パスト会長から会長やってくれないかというふうなお話をいただいたこと、本当に心から改めて感謝しております。ありがとうございます。皆さん本当に一年間頼りない会長ではありましたが、しっかりした幹事が付いておるので、その辺を含めてご理解をいただいて、我々二人の回顧とさせていただきたいと思っております。一年間、ありがとうございます。お世話になりました。